

# 都民生活に関する世論調査〈概要〉

令和6年1月

## 調査実施の概要

### 1 調査目的

都民の日常生活に関わる意識や、東京に対する意識を捉えるとともに、都政に対する都民の意識や意見・要望を把握し、今後の都政運営の参考とする。

### 2 調査項目

- (1) 暮らし
- (2) 住んでいる地域
- (3) 東京
- (4) 都政への要望

### 3 調査設計

- (1) 調査対象：東京都全域に住む満18歳以上の男女個人
- (2) 標本数：4,000標本〔令和元年までは3,000標本〕
- (3) 標本抽出方法：住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法
- (4) 調査方法：郵送法（郵送配布・郵送回収、WEB〔インターネット〕回答併用）  
〔令和元年までは個別訪問面接聴取法〕
- (5) 調査期間：令和5年6月16日～7月17日
- (6) 調査実施機関：一般社団法人輿論科学協会

### 4 回収結果

- (1) 有効回収標本数（率）：1,784標本（44.6%）〔うち郵送1,153標本、インターネット631標本〕
- (2) 未完了標本数（率）：2,216標本（55.4%）

# 調査結果の概要

※nは質問に対する回答者数で、比率算出の基数を示す。

※個々の比率の合計は、全体の計に一致しないことがある。

※M. A. はいくつでも選択、5M. A. は5つ選択、3M. A. は3つ選択

※M. T. は回答の合計をnで割った比率

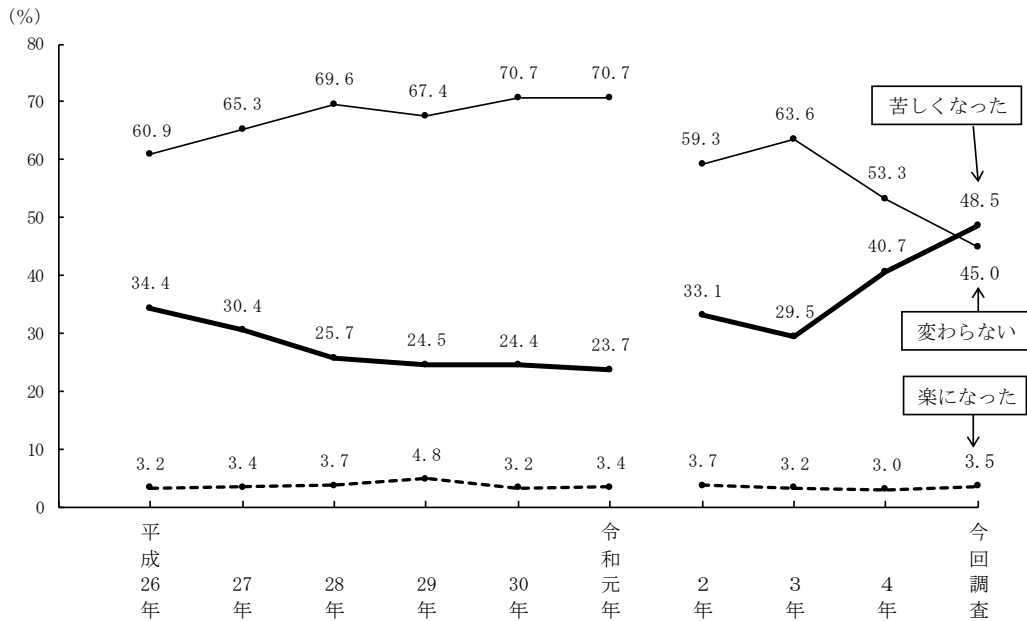
※令和元年までの調査方法は、調査員による個別訪問面接聴取法であったが、令和2年から郵送法（インターネット回答併用）で実施したため、元年以前と単純に比較することはできないので留意が必要

## 1 暮らし

(1) 暮らしむきの変化：暮らしは、昨年の今ごろと比べて楽になったか、苦しくなったかを聞いた。

(本文P3～P8)

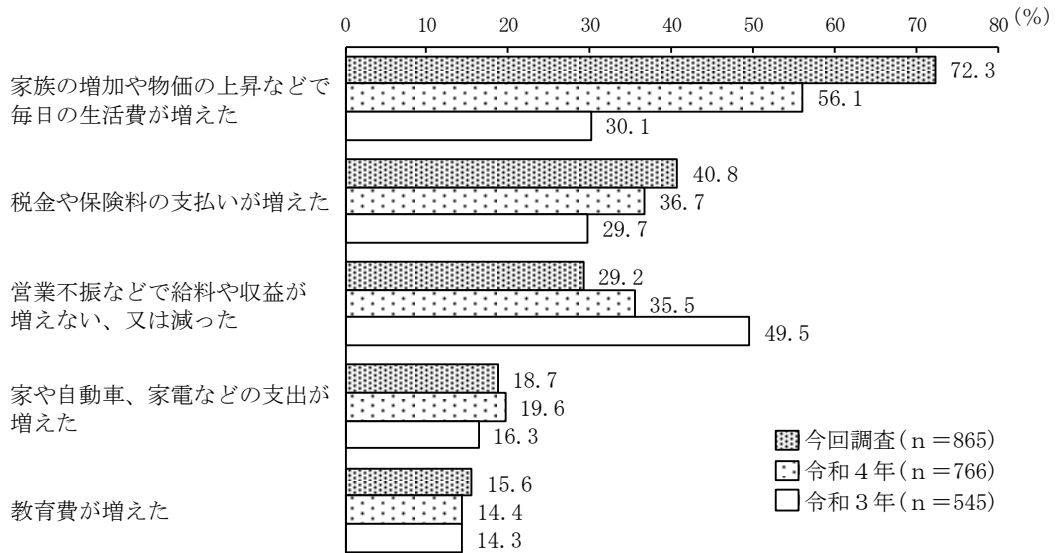
- ・「苦しくなった」は49%（昨年より8ポイント増加）
- ・「変わらない」は45%（昨年より8ポイント減少）



[暮らしむきが苦しくなった理由]：「苦しくなった」と答えた人（865人）に、その理由を聞いた。

(M. A.) (上位5位)

- ・「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えた」が72%でトップ（昨年より16ポイント増加）



(2) 暮らしの余裕：暮らしの余裕について聞いた。

(本文 P9～P13)

- ・『余裕がある (計)』は48% (昨年より3ポイント減少)
- ・『余裕がない (計)』は52% (昨年より2ポイント増加)

n	今の暮らしで					余裕がある (計)	余裕がない (計)
	十分余裕がある	まあまあだ	無回答	まだまだ余裕がない	とてもやりきれない		
今回調査 (1,784)	5.9	41.8	0.8	40.3	11.2	47.7	51.5
令和4年 (1,883)	5.5	45.0	0.4	39.2	9.9	50.5	49.1
3年 (1,849)	7.5	48.5	1.2	35.6	7.1	56.0	42.8
2年 (2,273)	5.7	44.8	1.5	40.9	7.2	50.5	48.0
元年 (1,845)	5.9	47.9	0.7	39.6	6.0	53.7	45.6
平成30年 (1,856)	5.2	49.1	0.8	38.1	6.8	54.3	44.9
29年 (1,810)	5.4	49.6	2.1	36.7	6.3	54.9	43.0
28年 (1,805)	4.7	47.1	0.9	40.1	7.1	51.9	47.2
27年 (1,900)	3.6	46.2	0.9	41.7	7.6	49.8	49.3
26年 (1,850)	4.5	45.9	0.7	40.4	8.4	50.4	48.9

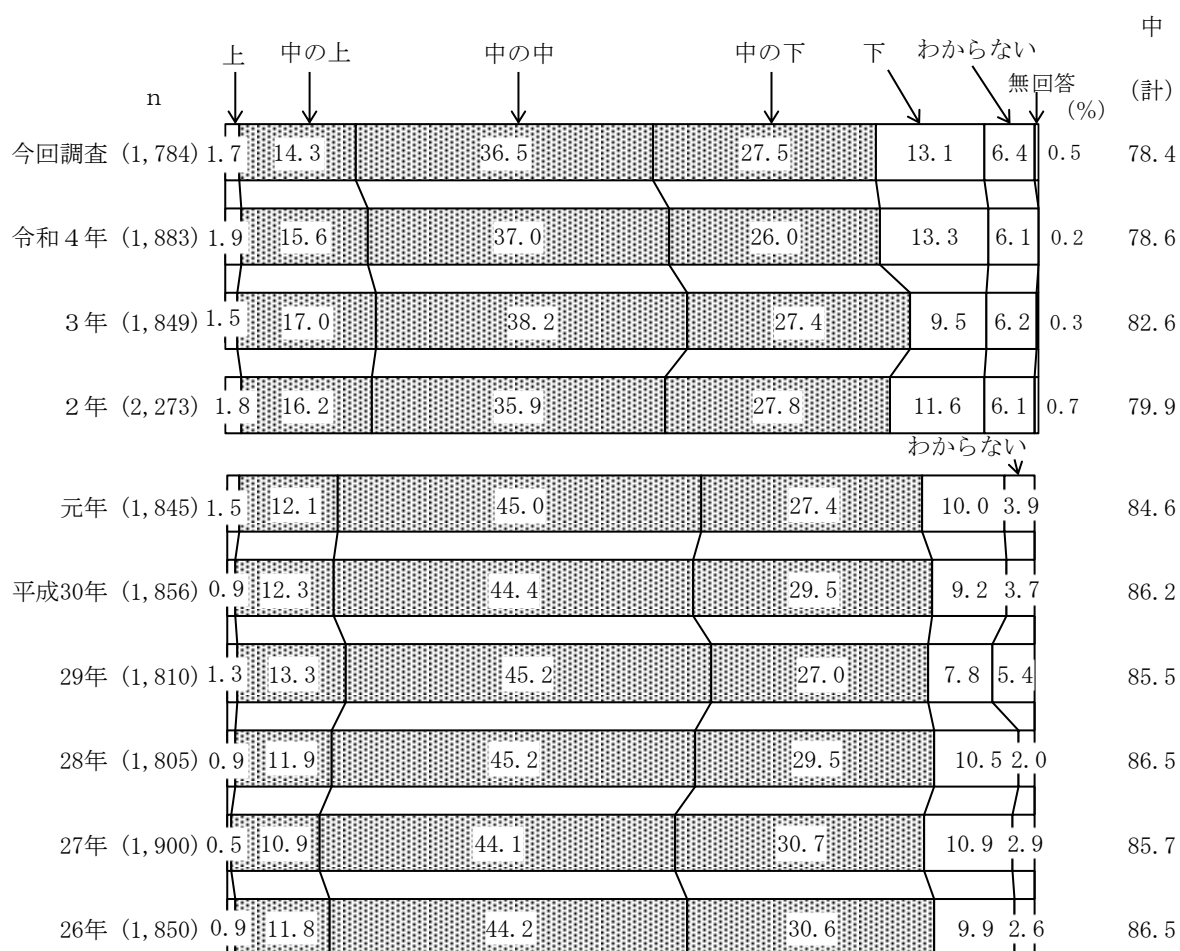
(注) 『余裕がある (計)』は「今の暮らしで十分余裕がある」「今の暮らしであればまあまあだ」の合計  
『余裕がない (計)』は「今の暮らしではとてもやりきれない」「今の暮らしではまだまだ余裕がない」の合計

(3) 生活程度：5段階に分けた生活程度がどれにあたると思うか聞いた。

(本文P14～P17)

・『中（計）』は78%

・「下」は13%



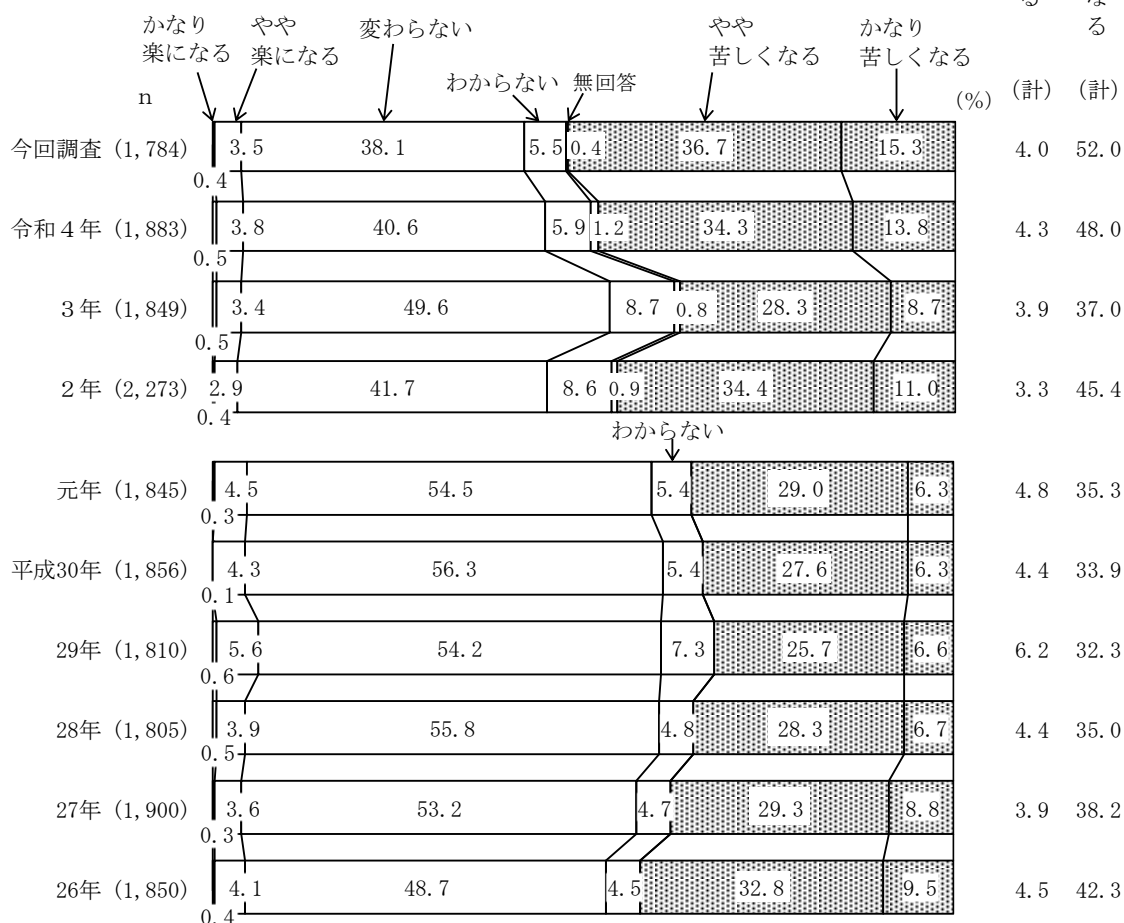
(注) 『中（計）』は「中の上」「中の中」「中の下」の合計

(4) これからの暮らしむき：これから1年間の暮らしむきを聞いた。

(本文 P18～P22)

- ・『苦しくなる (計)』は52% (昨年より4ポイント増加)
- ・『変わらない』は38% (昨年より3ポイント減少)

楽になる (計)  
苦しくなる (計)

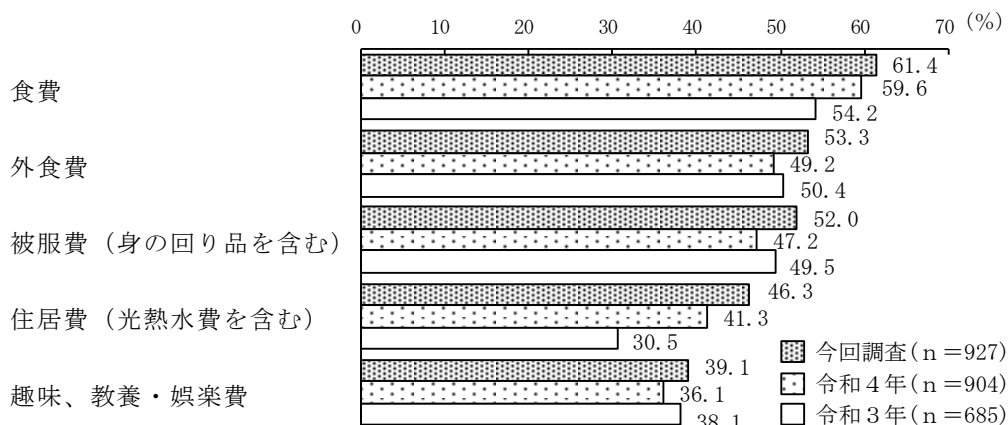


(注) 『楽になる (計)』は「かなり楽になる」「やや楽になる」の合計  
『苦しくなる (計)』は「かなり苦しくなる」「やや苦しくなる」の合計

(5) 今後切りつけていくもの：これから1年間の暮らしむきが、「やや苦しくなる」「かなり苦しくなる」と答えた人 (927人) に、今後切りつけていこうと思うものについて聞いた。(M. A.) (上位5位)

(本文 P23～P25)

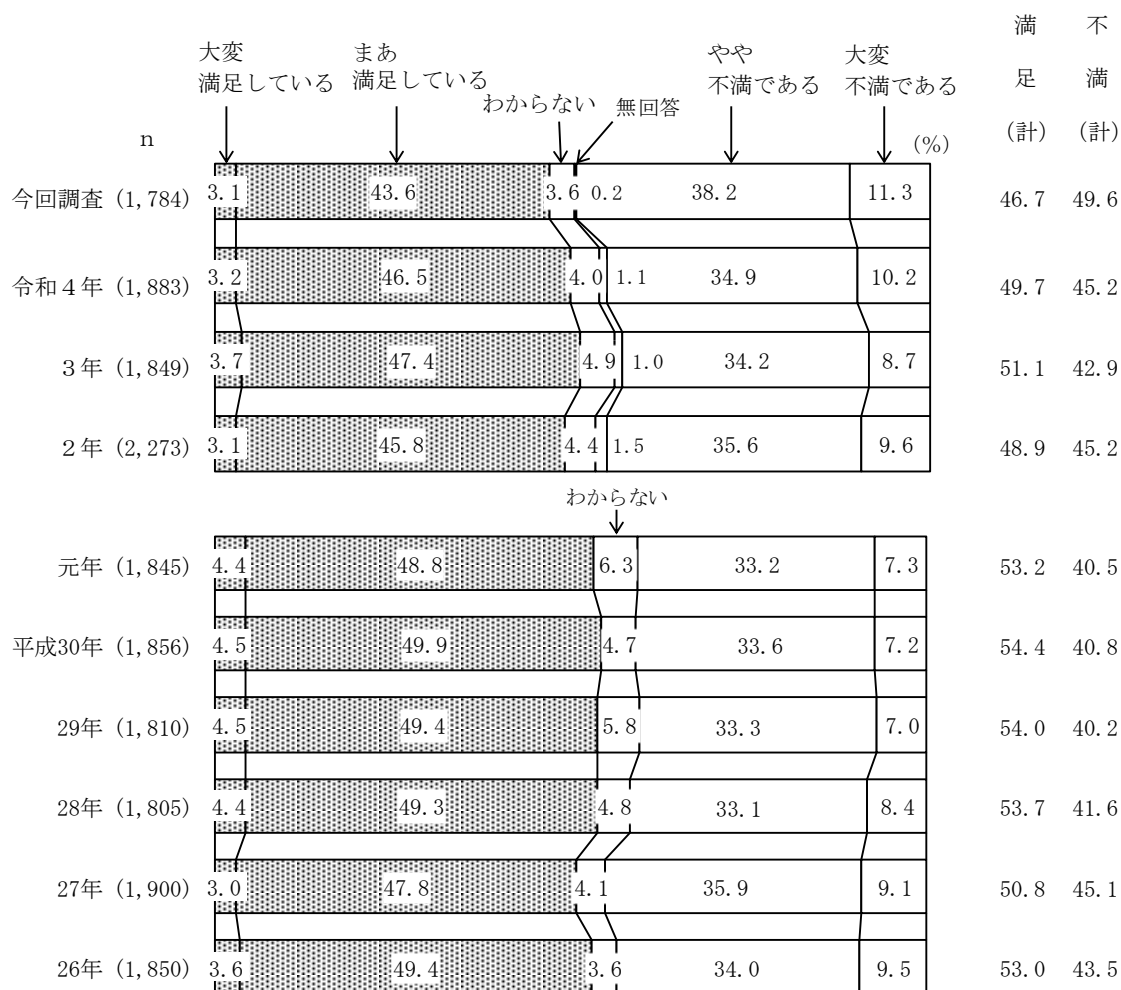
- ・「食費」が61%でトップ
- ・「外食費」53%、「被服費 (身の回り品を含む)」52%が続く



(6) 生活満足度：現在の生活に満足しているかどうか聞いた。

(本文 P 26～ P 29)

- ・『満足 (計)』は47% (昨年より3ポイント減少)
- ・『不満 (計)』は50% (昨年より4ポイント増加)

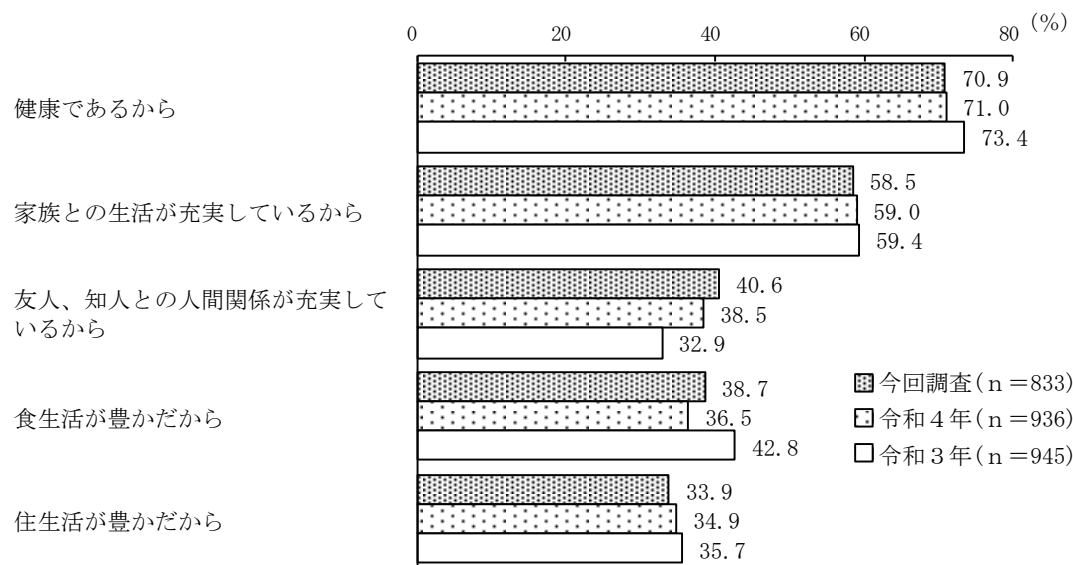


(注)『満足 (計)』は「大変満足している」「まあ満足している」の合計  
 『不満 (計)』は「大変不満である」「やや不満である」の合計

(7) 満足の理由：現在の生活に「大変満足している」「まあ満足している」と答えた人（833人）に、その理由を聞いた。（M. A.）（上位5位）

（本文 P 30～P 32）

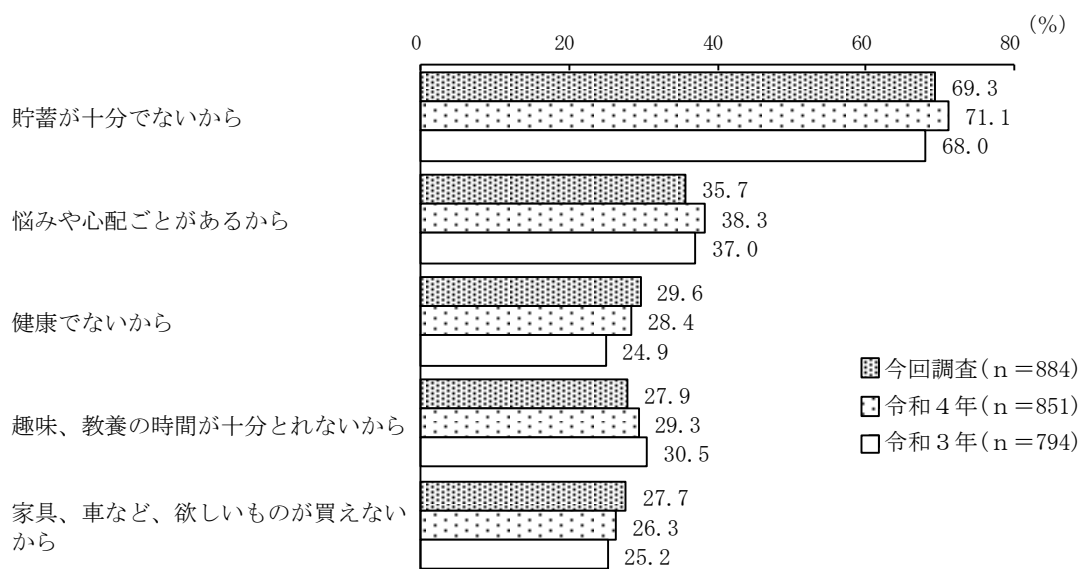
- ・「健康であるから」が71%でトップ
- ・「家族との生活が充実しているから」59%、「友人、知人との人間関係が充実しているから」41%が続く



(8) 不満の理由：現在の生活に「やや不満である」「大変不満である」と答えた人（884人）に、その理由を聞いた。（M. A.）（上位5位）

（本文 P 33～P 35）

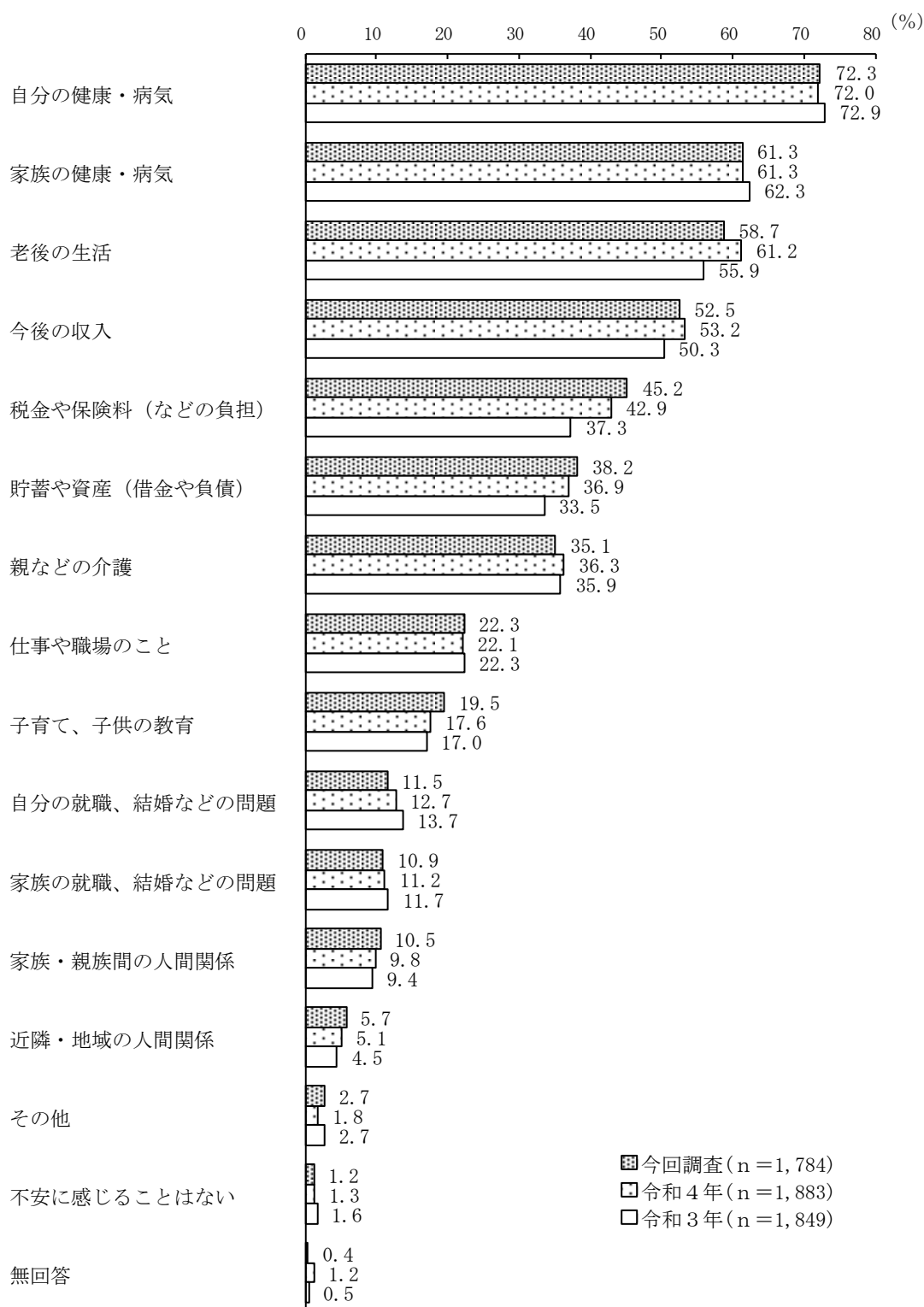
- ・「貯蓄が十分でないから」が69%でトップ
- ・「悩みや心配ごとがあるから」36%、「健康でないから」30%が続く



(9) 今後の生活の不安：今後の生活で不安を感じることを聞いた。(M. A.)

(本文 P 36～ P 39)

- ・「自分の健康・病気」が72%でトップ
- ・「家族の健康・病気」61%、「老後の生活」59%、「今後の収入」53%が続く

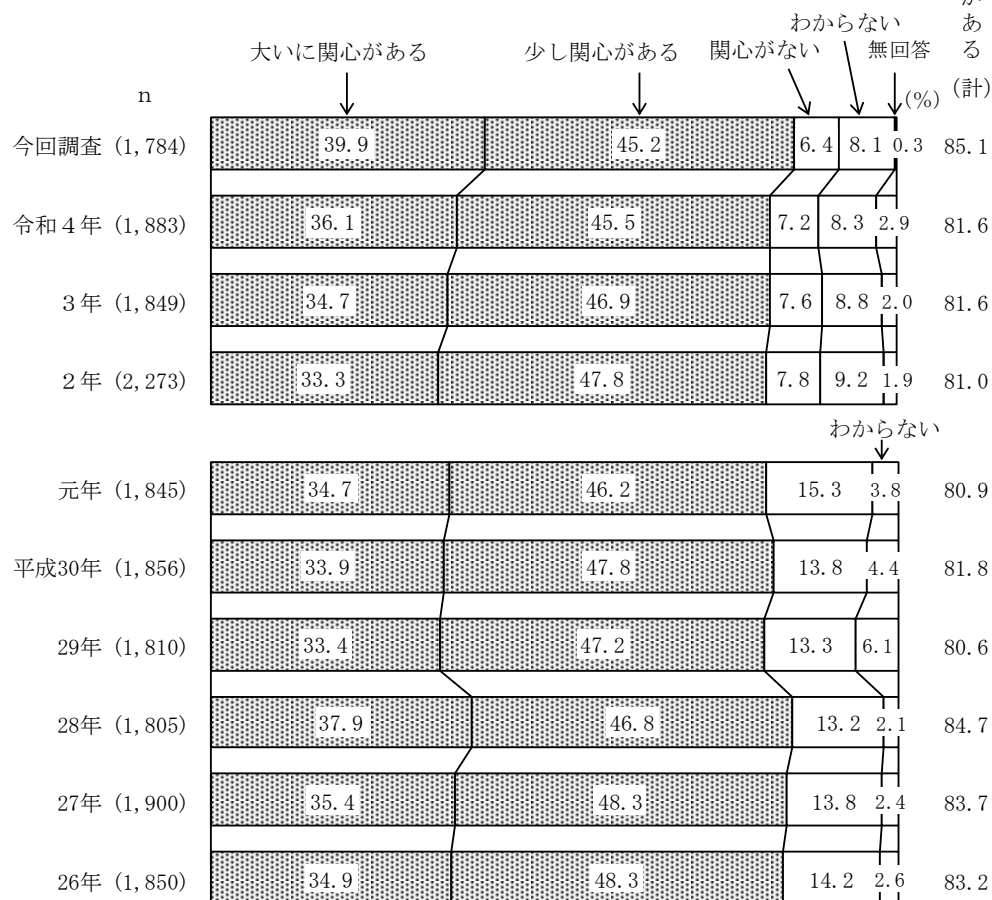




(10) 税金への関心度とその内容：税金について関心があるかどうか聞いた。

(本文 P 40～ P 45)

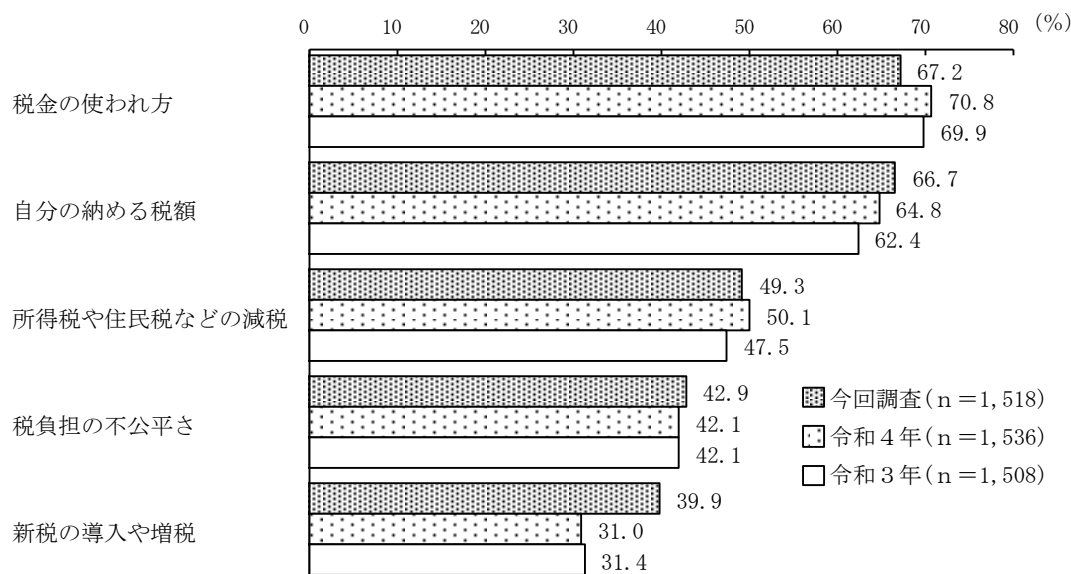
- ・『関心がある (計)』は85%
- ・「関心がない」は6%



(注)『関心がある (計)』は「大に関心がある」「少し関心がある」の合計

[税金への関心の内容]：「大に関心がある」「少し関心がある」と答えた人 (1,518人) に、その内容を聞いた。(M. A.) (上位5位)

- ・「税金の使われ方」が67%でトップ (昨年より4ポイント減少)
- ・「自分の納める税額」67%、「所得税や住民税などの減税」49%が続く

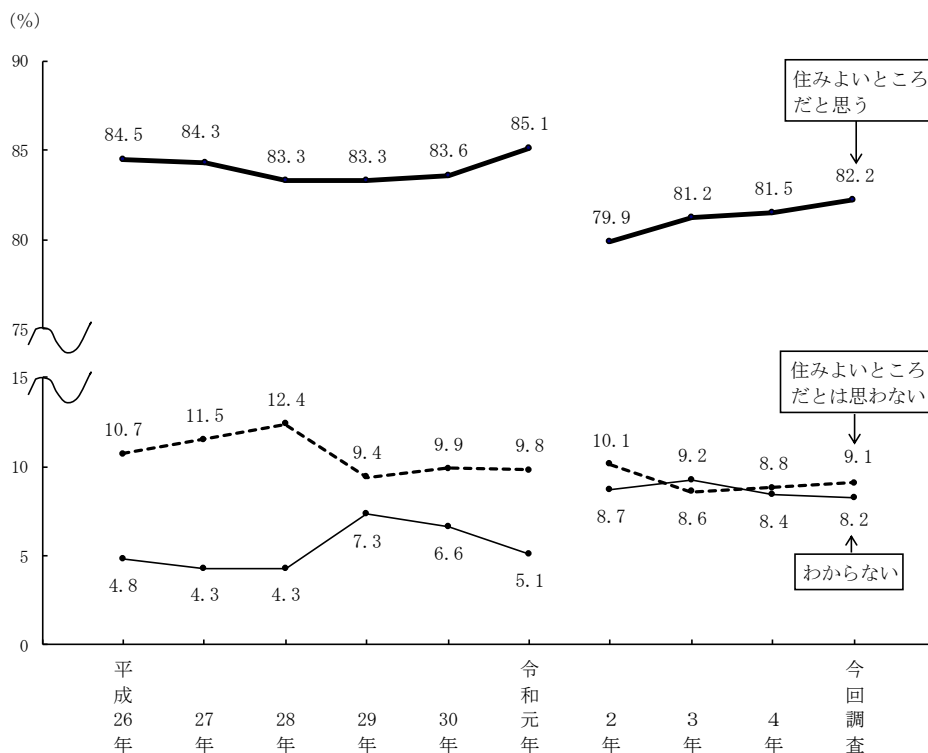


## 2 住んでいる地域

(1) 地域の住みよさ：今住んでいるところが住みよいところだと思うか聞いた。

(本文 P46～P49)

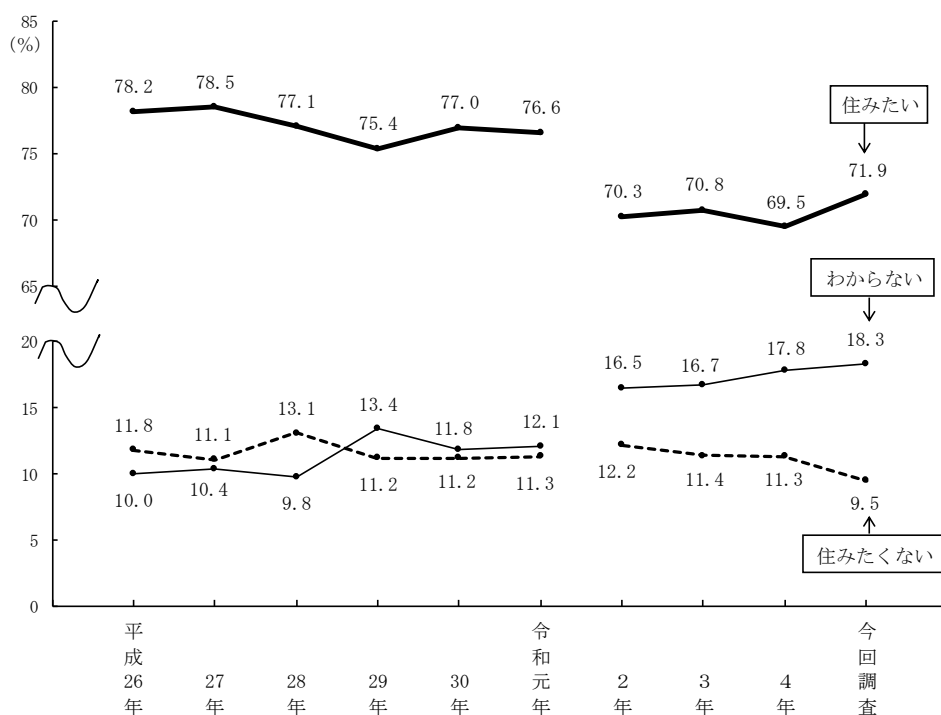
- ・「住みよいところだと思う」は82%
- ・「住みよいところだとは思わない」は9%



(2) 地域定住意向：今住んでいる地域に今後も住みたいと思うか聞いた。

(本文 P50～P59)

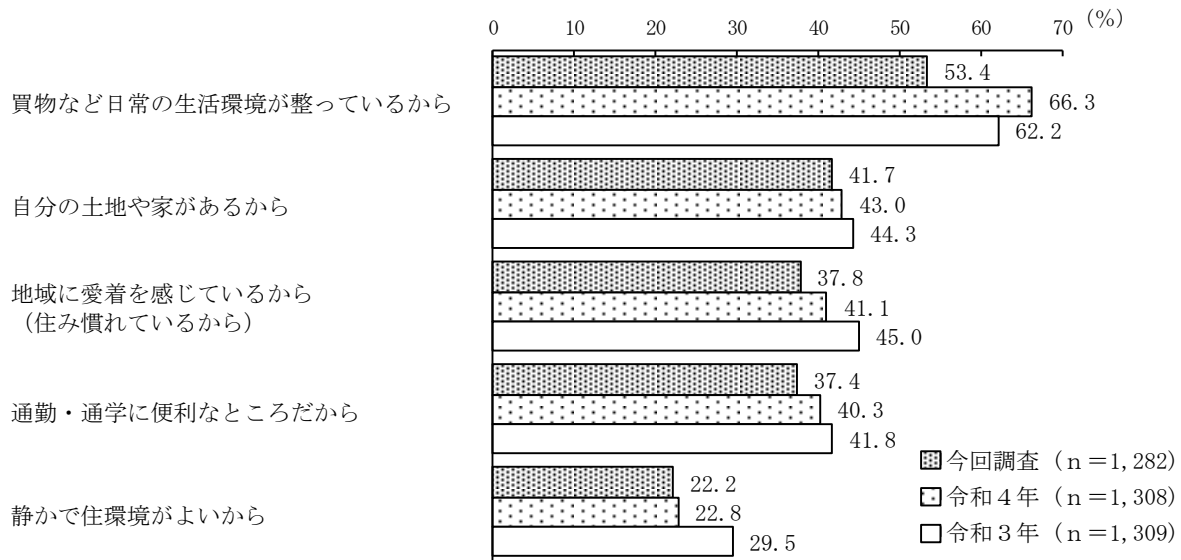
- ・「住みたい」は72%（昨年より2ポイント増加）
- ・「住みたくない」は10%（昨年より2ポイント減少）



[居住地域に住みたい理由]：「住みたい」と答えた人（1,282人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

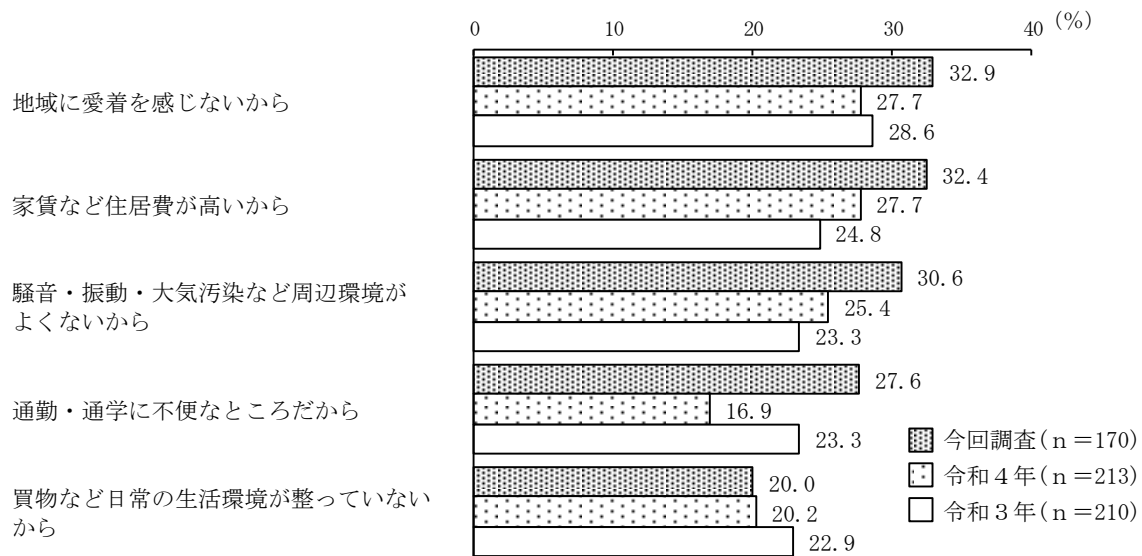
- ・「買物など日常の生活環境が整っているから」が53%でトップ（昨年より13ポイント減少）
- ・「自分の土地や家があるから」42%、「地域に愛着を感じているから（住み慣れているから）」38%が続く



[居住地域に住みたくない理由]：「住みたくない」と答えた人（170人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

- ・「地域に愛着を感じないから」が33%でトップ（昨年より5ポイント増加）
- ・「家賃など住居費が高いから」32%、「騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから」31%が続く

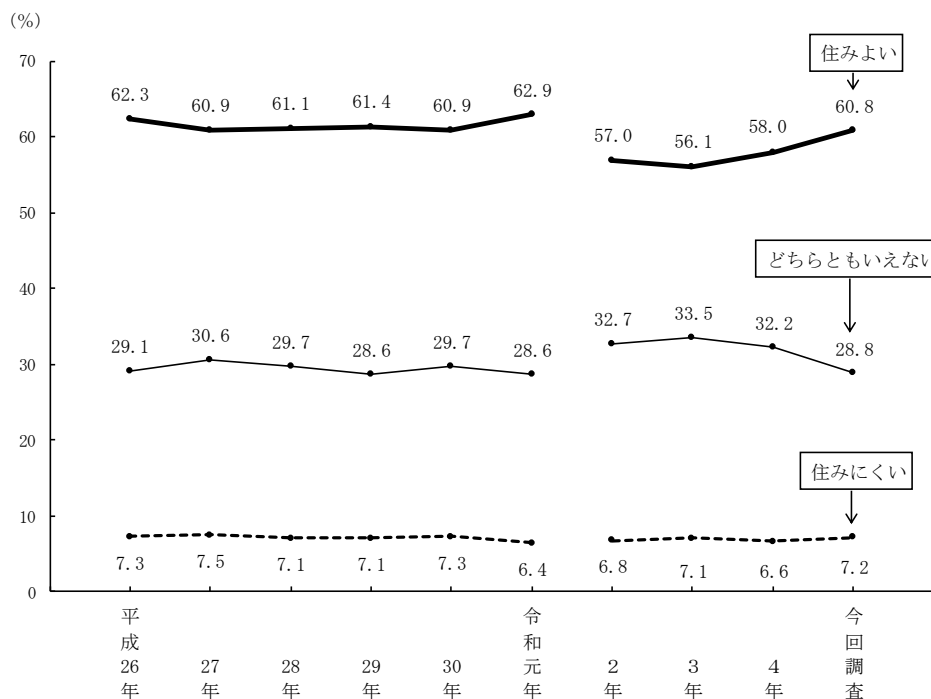


### 3 東京

(1) 東京の住みよさ：東京は全般的にみて住みよいところだと思うか聞いた。

(本文 P60～P65)

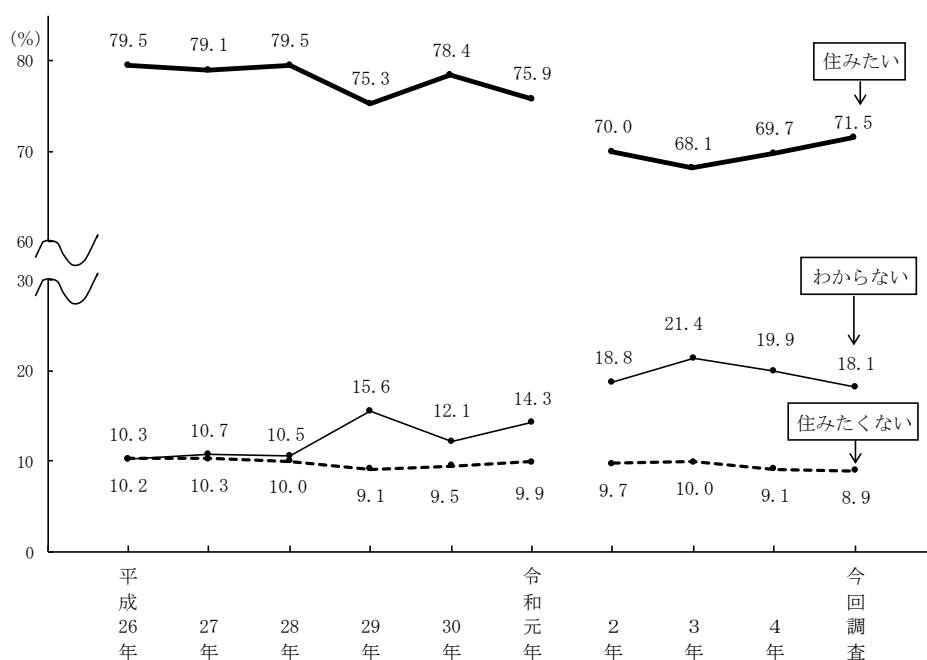
- ・「住みよい」は61%（昨年より3ポイント増加）
- ・「住みにくい」は7%



(2) 東京定住意向：東京に今後もずっと住みたいと思うか聞いた。

(本文 P66～P78)

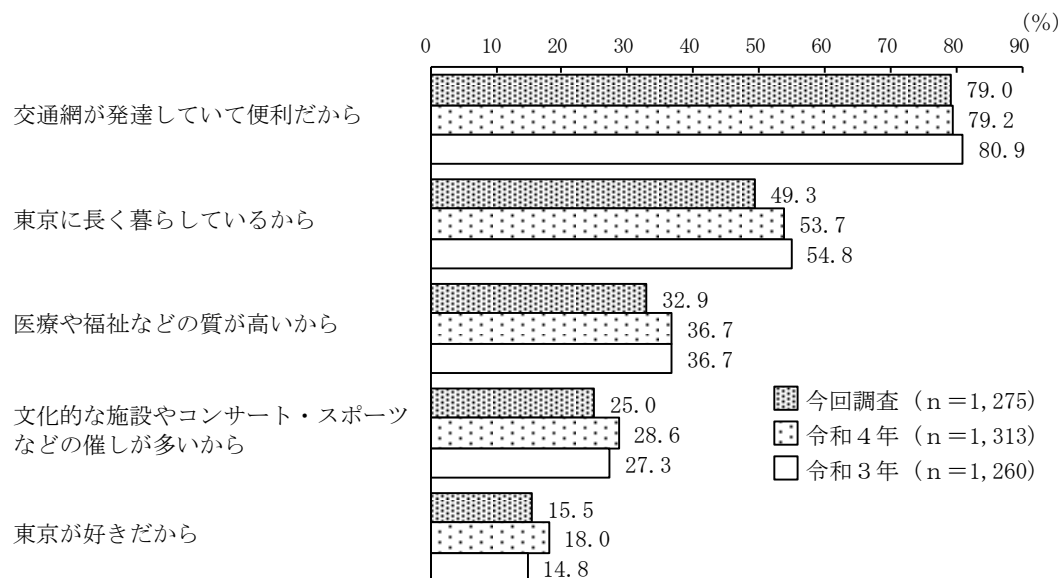
- ・「住みたい」は72%（昨年より2ポイント増加）
- ・「住みたくない」は9%



[東京に住みたい理由]：「住みたい」と答えた人（1,275人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

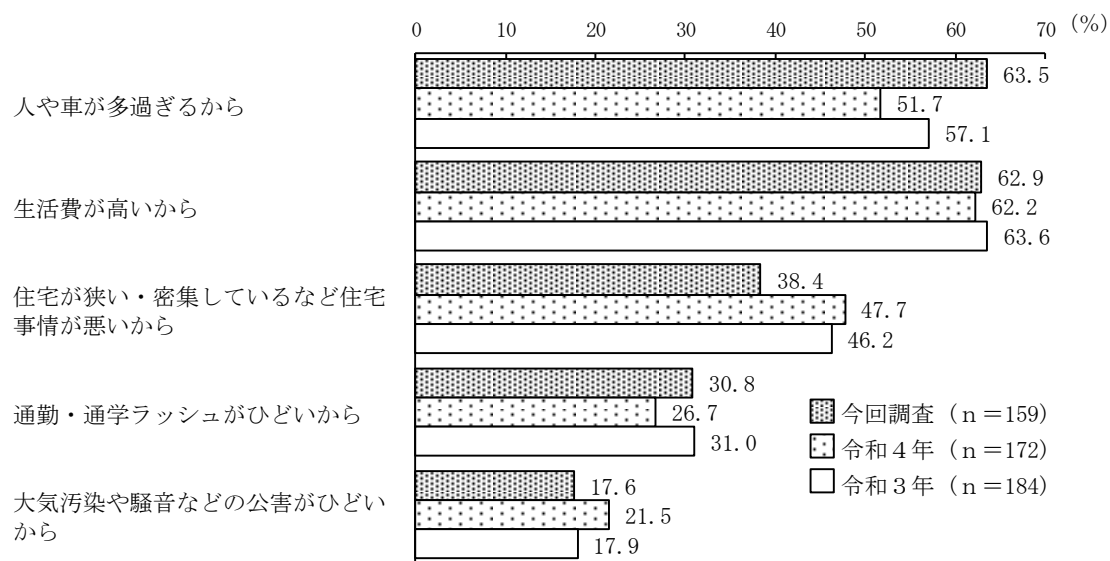
- ・「交通網が発達していて便利だから」が79%でトップ
- ・「東京に長く暮らしているから」49%、「医療や福祉などの質が高いから」33%が続く



[東京に住みたくない理由]：「住みたくない」と答えた人（159人）に、その理由を聞いた。

(3M. A.) (上位5位)

- ・「人や車が多過ぎるから」が64%でトップ（昨年より12ポイント増加）
- ・「生活費が高いから」63%、「住宅が狭い・密集しているなど住宅事情が悪いから」38%が続く

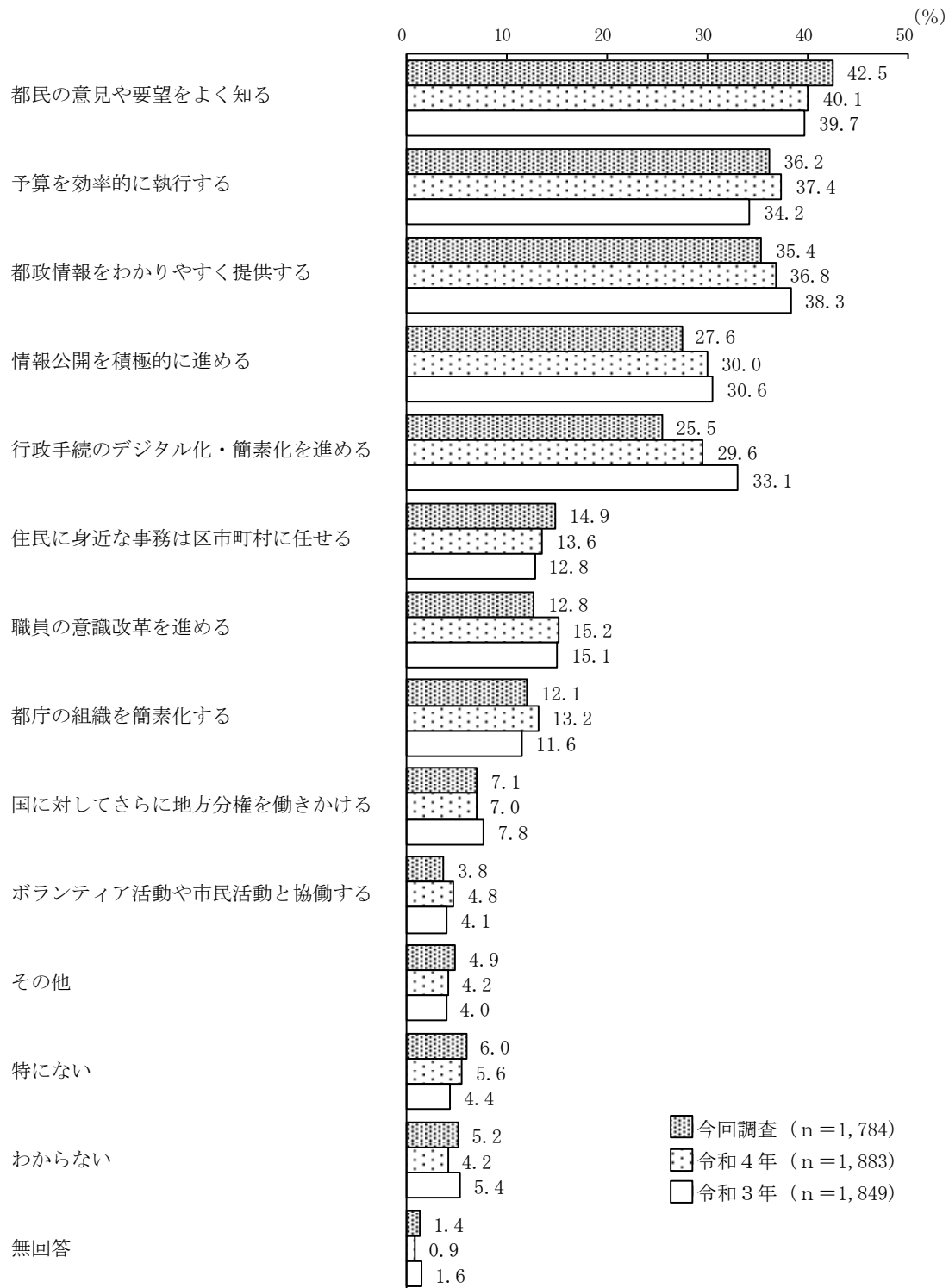


## 4 都政への要望

(1) これからの都政の進め方：これからの都政の進め方に対して、特に望むことを聞いた。

(3M. A.) (本文P79～P81)

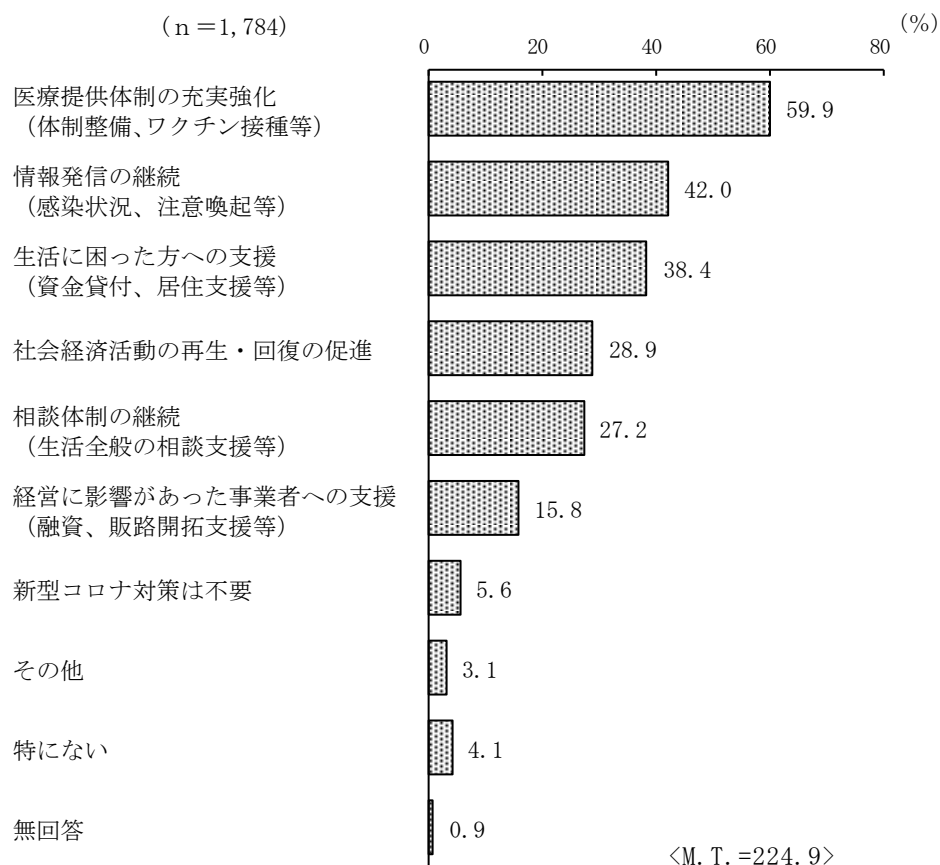
- ・「都民の意見や要望をよく知る」が43%でトップ
- ・「予算を効率的に執行する」36%、「都政情報をわかりやすく提供する」35%、「情報公開を積極的に進める」28%が続く



(2) 新型コロナウイルス感染症対策：今後、東京都に特に望む対策について聞いた。(3M. A.)

(本文 P82～P85)

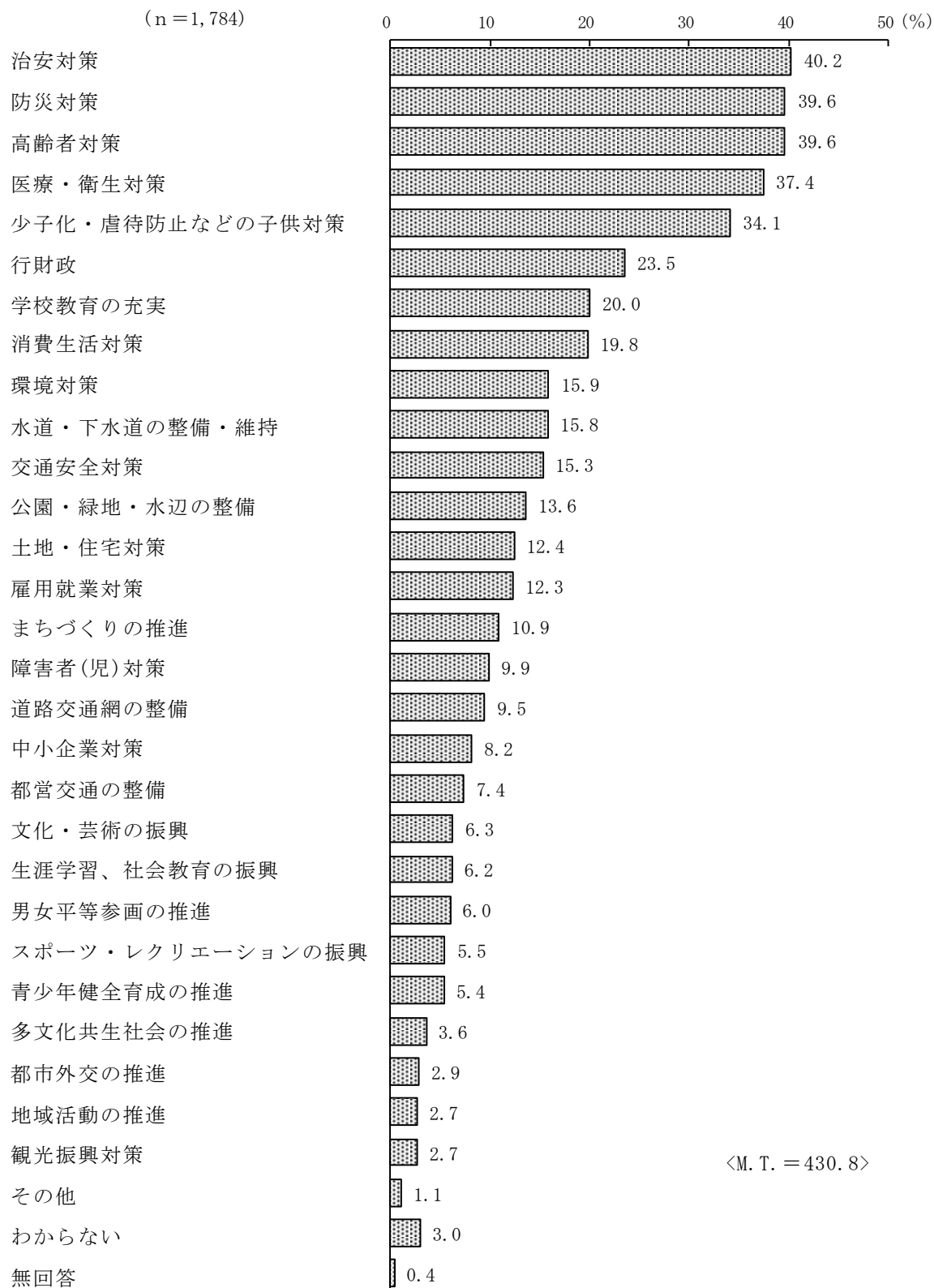
- ・「医療提供体制の充実強化」が60%でトップ
- ・「情報発信の充実」42%、「生活に困った方への支援」38%、「社会経済活動の再生・回復の促進」29%が続く



(3) 都政への要望：東京都に対して特に力を入れてほしい施策を聞いた。(5M. A.)

(本文 P86～P89)

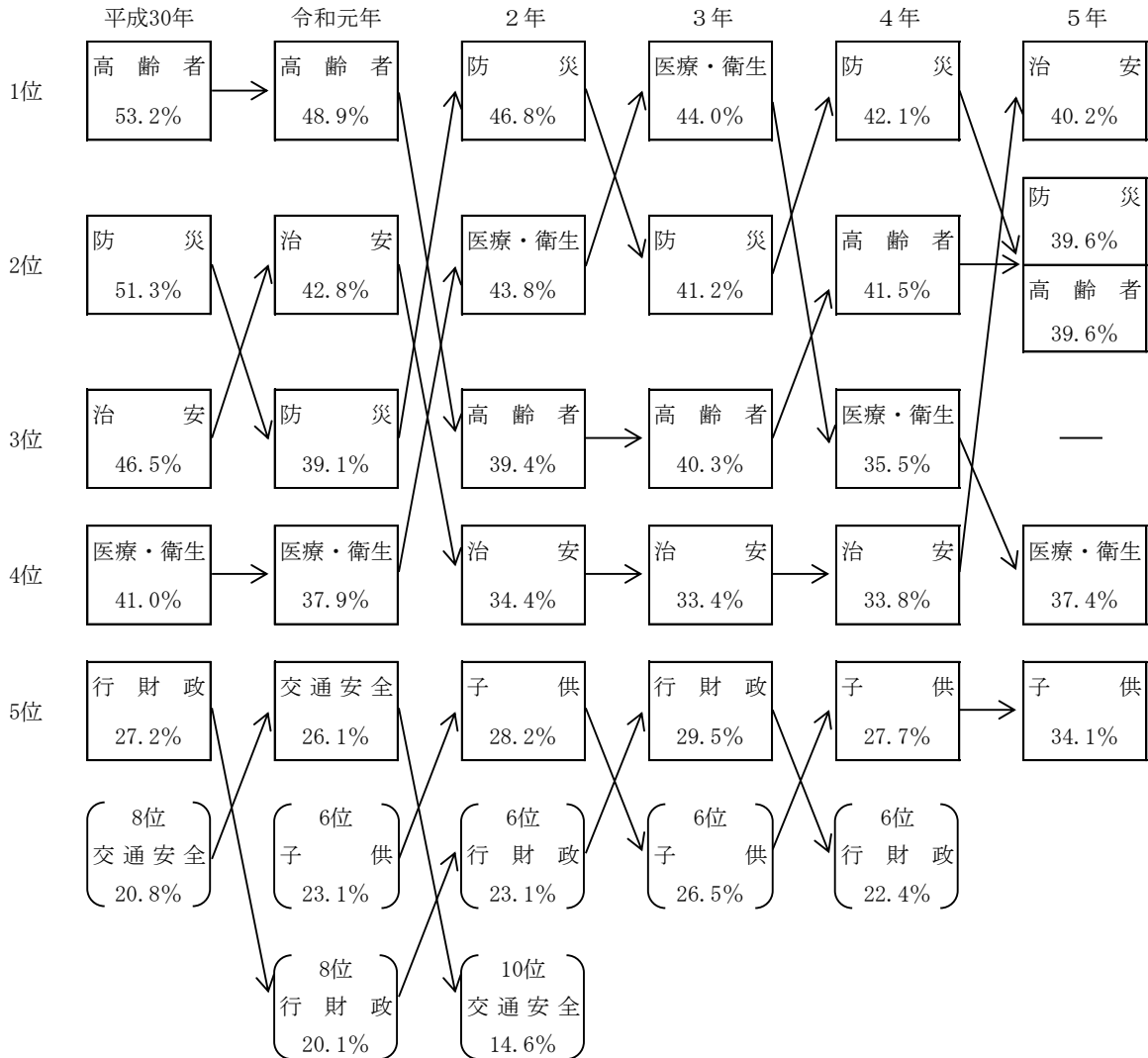
- ・「治安対策」が40%でトップ
- ・「防災対策」と「高齢者対策」40%、「医療・衛生対策」37%、「少子化・虐待防止などの子供対策」34%が続く





[上位5位の推移]

- ・「治安対策」は昨年より6ポイント増加し、第4位から第1位
- ・「防災対策」は昨年の第1位から第2位
- ・「医療・衛生対策」は昨年の第3位から第4位



(注)「子供」：「少子化・虐待防止などの子供対策」

(4) 具体的な要望施策：力を入れてほしい分野について、具体的な内容を示して聞いた。(上位5位)

(本文P90～P95)

